



秋の おまえざき にぎわい



まちに祭りばやしが響き渡る

秋の祭典が10月12日から13日にかけて市内各地で開催されました。市内のあちこちで、法被や肉じゅばんを身にまとった人々の威勢のいい掛け声や、地域ごとに伝わるさまざまな祭りばやしに響き渡りました。祭典を楽しむ人に話を聞くと、「お囃子を聞くと元気が出るよ」、「祭典が無事開催されることに感謝したい」などと充実した表情を見せました。

また、漆が塗り直されるなど、32年ぶりに全面改修された池新田地区大山の屋台。町内はより一層の盛り上がりを見せました。

秋の収穫への感謝や五穀豊穡、海上安全、大漁満足などの願いを込めて開催される祭典。まちに響き渡った祭りばやしは、余韻を残して幕を閉じました。